

第7回 全日本年賀状大賞コンクールの審査結果と作品の公開

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉眞一）は、先に募集しておりました「第7回 全日本年賀状大賞コンクール」の入賞者を発表いたします。

本コンクールは、すべての世代の方々に、年賀状作成を通じて「手紙の良さ」を実感していただくことを主な目的として開催しております。平成21年11月16日（月）から同年12月18日（金）まで作品を募集したところ、合計80,224点ものご応募をいただきました。

信越支社管内からは、2,257点の応募があり、入賞者は次のとおりです。

1 応募作品数

部門	版画部門	絵手紙部門	ことば部門	写真部門	合計
応募総数（点）	7,991	60,103	10,739	1,391	80,224
新潟県（再掲）	111	649	127	13	900
長野県（再掲）	62	1,019	260	16	1,357

2 入賞作品数（）内は信越の入賞者・校数

（単位：点）

賞	版画部門	絵手紙部門	ことば部門	写真部門	計
年賀状大賞	4(1)	4	4	4	16(1)
文部科学大臣賞	3	3	3	-	9
日本郵便賞	1	1	1	4	7
NHK学園賞	4	4	4	4	16
奨励賞	40(1)	40(2)	39(2)	40	159(5)
計	52(2)	52(2)	51(2)	52	207(6)

学校賞	101校(3)
-----	---------

3 入賞者及び審査員

- (1) 信越の入賞者及び入賞校
別紙1のとおり
- (2) 審査員
別紙2のとおり

4 作品の公開

多くの方々にご覧いただけるよう、以下のとおり、入賞作品を公開します。

- (1) ゆうびんホームページ全日本年賀状大賞コンクールのページ
(<http://www.post.japanpost.jp/contest/07/index.html>) において、平成22年3月中旬から入賞作品を掲載いたします。
- (2) 通信総合博物館（ていぱーく（東京都千代田区））では、平成22年3月18日（木）から同年3月31日（水）まで入賞作品を展示いたします。

5 表彰について

年賀状大賞受賞者については、平成22年3月末頃までに、表彰を行う予定です。

6 第7回全日本年賀状大賞コンクールの概要

- (1) 主催
郵便事業株式会社
- (2) 後援
文部科学省、社団法人日本版画協会、学校法人日本放送協会学園、
全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、
全国高等学校長協会、日本私立小学校長連合会、日本私立中学高等学校連合会
- (3) 募集部門及び募集期間

募集部門	募集期間	応募区分
版画部門	平成21年11月16日(月) ～ 同年12月18日(金)	●幼児・小学1～3年生 ●小学4～6年生 ●中学生・高校生 ●一般
絵手紙部門		
ことば部門		
写真部門		

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

「第7回全日本年賀状大賞コンクール事務局」
〈フリーダイヤル〉
0120-011-097
携帯電話からご利用のお客さま
03-3678-3646
(通話料はお客さま負担です。)

〈ご案内時間〉

9:00～17:00 (土日休日を除く)

〈開設期間〉

平成22年3月26日(金)まで

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便事業株式会社
信越支社総務部(担当 関川、樽澤)
電話:(直通)026-231-2301
(FAX)026-237-2836